

ネットワンシステムズ、 “機器の所有”を“機能の利用”へシフトする新サービスを提供開始

～ICT 基盤に必要な“機能”を、利用期間支払い型でサービス提供

構成機器・支払形式・契約期間の全てがフルカスタマイズ可能～

ネットワンシステムズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：吉野 孝行）は、“機器の所有”を“機能の利用”へシフトする新サービス「NetOne "all in" Platform」を、本日より提供開始します。

近年、経営の柔軟性・迅速性を向上させるため、従来のように“機器”を購入して所有するのではなく、ICT基盤に必要な“機能”を期間支払い型で利用する要望が増えています。

「NetOne "all in" Platform」は、ICT 基盤に必要な“機能”を、利用期間支払い型でサービス提供するものです。特徴は、その機能を構成する機器やサービスのみならず、支払形式や契約期間まで全てフルカスタマイズ可能な点です。

これによって、従来型のシステム提供やファイナンスサービスの枠に留まらず、必要な機能を創出した上で利用モデルに組み上げる新しいサービスを実現しています。

具体的には、機能を構成する「マルチベンダ機器/ソフトウェア」「セキュリティサービス/クラウドサービス」「設計・構築・保守・運用サービス」を自由に組み合わせることが可能で、支払形式は適切なキャッシュフロー管理の視点で月次支払・年次支払・不均等支払などから自由に設計でき、契約期間も必要な機能のライフサイクルに応じた期間を選択できます。

「NetOne "all in" Platform」によってお客様は、主に以下のメリットを得ることが可能です。

- 必要な機能を、必要な時期を逃さず、初期投資ゼロで利用可能に
- ライフサイクル管理が機能単位となることで、非常に容易に
- ICT 基盤が固定資産とされず、ROA 等の経営指標の改善に加えて、管理事務負担も軽減

さらに、近年増加しているオンプレミスとクラウドの融合への要望にも本サービスは対応し、働き方改革、セキュリティ強化、プライベートクラウド整備、クラウドサービス活用等の導入迅速化を通じて、お客様の課題解決・競争力向上を支援いたします。

“機器の所有”を“機能の利用”へシフトする新サービス「NetOne "all in" Platform」
ICT基盤に必要な“機能”を、利用期間支払い型でサービス提供

【構成製品：フルカスタマイズ】

マルチベンダ機器/ソフトウェア

セキュリティサービス/クラウドサービス

設計・構築・保守・運用サービス

必要な機能を創出

【支払形式：フルカスタマイズ】

月次支払

年次支払

不均等支払など

【契約期間：フルカスタマイズ】

必要な機能のライフサイクル

利用モデルに組み上げ

機能を利用

働き方改革、セキュリティ強化、プライベートクラウド整備、クラウドサービス活用など

- 【導入効果】
- ✓ 必要な機能を、必要な時期を逃さず、初期投資ゼロで利用可能に
 - ✓ ライフサイクル管理が機能単位となることで、非常に容易に
 - ✓ ICT基盤が固定資産とされず、ROA等の経営指標の改善や、管理事務負担を軽減

ネットワンシステムズ株式会社について

ネットワンシステムズ株式会社は、お客様が利用するビジネスアプリケーションを、プライベートクラウド/パブリッククラウドを包括してセキュアに支える「クラウドシステム」を提供する企業です。そのため、常に世界の最先端技術動向を見極め、その組み合わせを検証して具現化するとともに、実際に自社内で実践することで利活用ノウハウも併せてお届けしています。

(設立：1988年2月、売上高：1,572億36百万円〔2017年3月期連結〕)

詳細は www.netone.co.jp をご覧ください。

※ 記載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です

<本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先>

ネットワンシステムズ株式会社 広報・IR室：西田武史

Tel：03-6256-0616 / E-mail：media@netone.co.jp